

市長に質問!

三佐木蜂伏地区の保育環境、

今回は、「三佐木蜂伏地区の保育環境」として特に三輪崎幼稚園の閉園問題を取り上げました。

これからどうする!?



1 急な閉園にNO! 三輪崎幼稚園を取り上げたワケ

市は昨年度より三輪崎幼稚園の閉園を考えていました。しかし、公式な説明がないまま、なし崩し的に閉園を行おうとしていたため、私はそれを問題と考え、昨年度より議会で追及していました。市が閉園を考えている理由は、主に「**集団教育を行うには子どもの数が少ない**」というものです。

しかし、人数が少ないといっても、**集団活動を行う適切な人数は何人なのか、何人以下であれば、休閉園を検討するのか**、といった具体的な人数は示されていませんでした。一方、三佐木蜂伏地区に「**三年制の幼稚園が欲しい**」という幼稚園PTAからの要望書も出されており、「即、閉園」を考えるのは拙速だと私は考えていました。

2 幼稚園の状況と市の対応は?

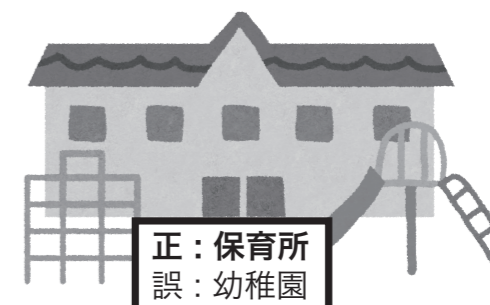
三輪崎幼稚園の入園者は、定員(110人)に比べてきわめて少ない人数で推移しており(平成26年度14人、平成27年度9人、平成28年度5人)、この状況のまま今後も幼稚園の運営を継続していくべきかは、確かに議論していかねばならない課題です。

私は、まず**今後の入園希望者数を把握することが必要**と考え、今年3月の議会で、幼稚園の保育料も変わるなか、平成26年度にアンケート調査をおこなった時と**入園に対するニーズが変化**しているのではないかと、いうことを指摘していました。市は、その答弁の中でニーズ調査をおこなう必要性を言われており、実際に今年9月、保護者さんが幼稚園に入園させるかどうか、三佐木蜂伏地区の(来年度5歳児になる子どもをもった)保護者さんに対し、**来年度の三輪崎幼稚園への入園意思を調査するアンケート**が行われました。質問は2つで、1.「三輪崎幼稚園へ入園を希望するか」、2.「入園しないと答えた方のみその理由を回答する」、というもの。**結果は、回答数54件中、入園する7件、入園しない44件、保留3件**でした。

3 「こども園」開設? 今後の課題は。

このアンケートを受け、9月30日の議員説明会で、田岡市長は「平成29年度の幼稚園は募集を行い運営を継続するが、**平成30年度からは三佐木蜂伏地区にこども園をオープンさせたい**」という考えを明らかにしました。しかし今後、**私立保育園との調整や、平成30年度オープンまでのスケジュール**をどうするかなど、課題は多いです。市長の「平成30年にはこども園をオープンさせたい」、という意向がはっきりした以上、再来年度まで、残された時間は限られています。

私は、今後、①他自治体のこども園に足を運び、**こども園の保育・教育環境の実態を把握**するとともに、②**市内の保育園等へのヒアリング**を行い、③子どもたちと保護者さんにとって**よりよい保育環境のあり方**について、年内に具体的な提案を行いたいと考えています。



”こども園”って、どんなところ?

◆こども園とは… 正式な名前は「認定こども園」です。最も簡単なイメージは、「**幼稚園と保育所を同居させたようなもの**」と言えるでしょうか。

詳しく言うと、

- ① 保護者の就労形態にかかわらず、子どもを預けられる
- ② 0歳から5歳までの小学校入学前の子どもに、幼児教育と保育を合わせて行う
- ③ 子どもを預けていない家庭にも、子育てに関する相談活動や、親子の集い等の提供を行う

これら3つの機能を持っていることが認められた施設です。

幼稚園・保育園へ入るには、3つの認定区分のうちいずれか該当する園に入ることになっています。

1号は幼稚園のみ、2、3号は保育園のみに入園することになっていますが、こども園ができると、1~3号の子どもがすべて同じ施設(=こども園)に入ることが可能となります。

	年齢	保育の必要性	教育・保育時間	利用できる施設
1号認定	満3歳以上	なし (教育を希望)	教育標準時間(4時間利用)	幼稚園 / 認定こども園
2号認定	満3歳以上	あり	保育標準時間(11時間利用) 保育短時間(8時間利用)	幼稚園 / 認定こども園
3号認定	3歳未満	あり	保育標準時間(11時間利用) 保育短時間(8時間利用)	保育所/認定こども園/ 地域型保育事業

◆こども園、違いは預ける時間と保育料

同じ施設に通わせられる、と言っても、区分によって施設に預けられる時間が違います。1号認定の子どもは4時間、2、3号の子どもは8~11時間、となります。保育料も、1号認定は幼稚園、2~3号認定は保育園と、それぞれに準じた保育料を支払うことになり、同じ施設であっても料金は違ったものになります。